

b-lab通信 44号

b-lab通信とは？

2015年4月にオープンした中高生向け施設「文京区青少年プラザ b-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校と高等学校等の教職員の皆様、及び b-lab にご協力頂いている方に向けて発信する広報誌です。

ごあいさつ

b-lab では初の試みとなる YouTube 生配信での夏フェスが終わりました。今年は制限の多い中での開催でしたが、中高生がその中で「今できること」に精一杯取り組み、一丸となって大きなイベントをやり遂げたキラキラした表情が印象的でした。この夏それぞれが経験したことを自信に変え、3年生は受験勉強に、1・2年生は先輩達に触発され、自主的に様々な活動に取り組む姿も見られるようになりました。

私達もそのような中高生の新たなチャレンジ・好奇心の後押しができるよう、施設の充実に力を入れています。その一環として「クリエイターズスペース」を新たに作りました。中高生と一緒にアイデアを出し合い、DIY で完成させたこのスペースで、中高生と共に新たな可能性をどんどん広げていきたいと思っております。

中高生の活動を応援するマガジン 「Cha! Cha! Cha!」14号発行！



「Cha! Cha! Cha!」は、希望する中高生を中心として制作するフリーペーパー。毎年春と秋の2回発行し、区内の学校にお届けしています。外出自粛期間に始まった今号の制作は、通常のような取材ができず、オンライン取材を中心に企画を練りました。今回は、b-labの魅力のひとつである「多様な人が集まる」ということを伝えるため「個性」に焦点をあて、正反対のタイプの制作メンバーによる勉強対談、出版社の仕事に興味があるメンバーによるマンガ編集者へのオンラインインタビュー、地元愛の強いメンバーの b-lab 周辺のおすすめスポット紹介など、限られた取材条件の中で工夫を凝らし、中高校生の知恵と努力が詰まった冊子となりました。ぜひご覧ください。



NEW STAFF 紹介 さゆりん(山口さゆり)

初めまして。9月から b-lab のスタッフになりました山口です。中高生にとって b-lab で過ごす時間は日常生活の一部ですが、振り返った時に家でも学校でもない新しい居場所での挑戦1つ1つが将来の自信につながると信じています。コロナの影響もあり今までの当たり前が奪われ、変化が激しい時代に生きる中高生は不安や悩みを多く抱えています。そんな中高生に寄り添い等身大で関わることで、“伴走者”として一緒に同じ視点から考える存在でありたいと考えております。学校、先生方、地域と連携しながら、文京区全体で中高生を支えていきたいと思います。

b-labの活動レポートについては裏面へ▶▶▶



新しくクリエイターズスペースができました!

b-lab の多目的スペースを「クリエイターズスペース」としてリニューアルしています。b-lab 食堂や中高生のお菓子・料理イベントなどを行ってきた空間ですが、コロナ対策から料理目的での利用が現在できません。そこで、みんなでモノづくりやアート活動ができる空間を作りました。この空間に置かれた棚や机、看板は高校生たちが中心になって制作しています。これからはモノづくりやアートを楽しめるイベントを開催していく予定です。



クリエイターズLab

～現代アーティストになって作品をつくろう～

11/14, 21, 28 sat 15:00～17:00

中高生の知的好奇心を応援するイベント「クリエイターズ.lab」。第1弾は「b-lab 中高生スタッフ CM をつくろう」第2弾は「小説を書いてデビューしよう」と表現活動に取り組み、たくさん作品が生まれました! 第3弾は現代アートにチャレンジします。現代アーティスト・都築崇広さんにゲスト講師として来ていただき、都築さんの作品「合板都市 /Plywood City」をみんなでつくります。

イベントレポート



YOUはどうしてその職に?

9月13日に「金メダリストの話を聞いてゴールボールを体験してみよう!」のイベントを開催しました。パラリンピック金メダリストの安達阿記子選手をゲストに招いてお話を聞いたあと、中高生に実際にゴールボールを体験してもらいました。参加した中高生は熱中して楽しそうにプレイしていました。その様子を見た安達選手は「うまくなったら実際にやって勝負したい」と言ってくださいました。これからも様々な職業のゲストを紹介していくので、ご興味あれば、是非 YouTube をご覧ください!

B-LAB CODE ～暗号を解読する謎解きイベント～



9月26日に中学1年生の2人が企画した謎解きイベントを開催しました。参加者20名と大盛況でした! 参加者が b-lab 館内を周って謎を解いていく仕掛けとなっており、b-lab の施設をより深く知つてもらうことができました。大人でも簡単には解けない謎を中高生の柔軟な頭で考え、わからないところは友達と協力し、楽しそうに解き進めていました。

中高生スタッフの声

ポスターや謎解き冊子の作成など準備が早めに進められてよかったです。集客が難しかったので次回はチラシを事前に手渡しするなど、たくさんの人々に参加をしてもらえるよう頑張ります。



b-labへ行くには



住所:文京区湯島四丁目7番10号

アクセス:大江戸線「本郷三丁目」から徒歩8分
丸ノ内線「本郷三丁目」から徒歩10分

電話:03-5800-2731

千代田線「湯島駅」から徒歩8分
都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

b-lab 通信を最後までお読みいただき、ありがとうございました。担当となり、2号目となる今回は掲載したいイベントや中高生の活動が多く、内容を選定するのに苦労致しました。少しずつ中高生も私たちも新しい日常に慣れ、その中で活動を活発化させている証拠なのかなと明るい兆しを感じました。今後も対策をしっかりとしながら中高生の今をサポートしたいと改めて感じております。(文責 榎本)

詳しくは公式 Web サイトへ
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索

b-lab情報は下記からも配信しています!

@b-lab_tokyo

@b-lab

@b-lab_tokyo

YouTube

